

リハビリテーション科

♡がんのリハビリって？

がんでは、病気自体や治療の影響で体力や活動性の低下、食欲不振による低栄養などの障害が発生します。

こうした障害を予防・改善し、QOL（生活の質）を維持・向上することががんリハビリテーションの役割です。



理学療法士(PT)

がんの発症や治療にともなう

「体力低下」「運動麻痺」「呼吸困難」などによって生活に支障をきたしている患者様に対して基本的動作能力（座る、立つ、歩くなど）の回復や維持を目的とした運動を行います。



作業療法士(OT)

がんの症状や

治療の影響で、やりにくくなった活動（日常生活・仕事・余暇活動など）を再び行えるように、動作練習や福祉用具の適応、環境調整等を行います。

また、趣味的活動（手工芸、レクリエーション活動など）を通して、気分転換など心理的なサポートを行います。



言語聴覚士(ST)

がんの治療や進行により「声が出ない」「発音ができない」方や「食べられない(のみ込みがうまくいかない)」方に訓練をして、機能回復と代償手段の獲得も積極的にサポートしていきます。



あなたらしく生きるために...